

カテゴリー		園での取り組み (具体的なアクション内容・それを実現するための具体的な方法・手段)	年度末達成度 (◎・○・△・×)	備考
Ⅰ 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1) ①クラス会議、以上児・未満児別会議を実施し、子どもの発達や保育内容等について、職員間で共有する。 ②3歳未満児は「3つの視点」「5領域」、3歳以上児は「5領域」を意識し、月週案や個人記録案を立てる。保育の振り返りを行い、次の活動につなげる。	(1) ○	
		(2) ①自己評価、「子どもの人権擁護」セルフチェックを実施し、保育の振り返りや課題をみつける。	(2) ○	
		(3) ①発達記録表[コドモン]などを通して子ども一人ひとりの発達理解に努める。	(3) ○	【コドモン】発達記録表から福井市の発達記録表に戻し記録する
		(4) ⑧⑩事故発生対応・危機管理マニュアルに基づく各マニュアルの見直しと確認を行う。 ・自然災害、不審者などいろいろな状況での訓練を行う。 ・衛生知識・対応の講習、動画視聴（エピペン・心肺蘇生AEDの使い方、吐物処理の仕方）	(4) ○	災害時（地震想定）の引き渡し訓練の実施
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5) ①指針や教育・保育要領を読む機会を増やす（子どもの育ちと照らし合わせる）。 ②「みあいっこ」「公開保育」の実施と他園の公開保育への参加。 雑談会（気軽に何でも語り合える場）を継続する。（30分/日）	(5) ○	雑談会では、行事前や個々の状況により人数が揃わず、実施されない日も多かった。
		(6) ③園長研修会による共通理解。	(6) ○	
		(7) ①子育て広場での子育てマイスター等の実践を自身の学びとし、保育に取り入れていく。	(7) ○	
Ⅱ 子育てライフを支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8) ①・[コドモン]を導入し、保護者との連絡をスムーズに行う。 （登降園システム・ドキュメンテーション配信など） ・保育活動を配信していく（「てのりの」動画配信・「園フォト」） ③連絡帳[コドモン]、送迎時の時間を使つての情報交換、育児に関する助言を行う。	(8) ○	「コドモン」にてドキュメンテーション配信をしていたが、他のクラスのことも知ってほしい、玄関での待ち時間に見てほしいことなり、R7～玄関の保育黒板にも掲示することにする。
		(9) ①・保健だより・献立表を配信する。 ・食育活動（クッキング・マナー指導・野菜づくりなど）を配信する。 ②看護師による手洗い、歯みがき教室の実施。 ④年に1度保育体験を実施する。（1家庭1人、希望により両親それぞれの参加も受け入れる）	(9) ○	
	地域子育て家庭への支援の充実を図ります	(10) ①月一回、子育て広場を行う （子育てマイスター等の活用・園の看護師による歯磨き講座・栄養士による離乳食教室など）	(10) ○	
		(11) ①一時預かりの受け入れ実施。	(11) ○	
		(12) 園児やクラス担任との交流を通して、園の様子を知ってもらったり、子育ての相談に応じる。	(12) ○	
Ⅲ 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を発揮します	(13) ①気になる児についてこども家庭センターに連携シートを送付し、情報共有する。 ⑥福井県特別支援教育センター、福井県こども療育センターなどと必要な情報提供を行い、連携し支援していく。	(13) ○	
		(14) ②④地区の連絡協議会等に参加する。	(14) ○	
		(15) ②③福井県幼児教育支援センター主催の幼児教育から小学校教育への接続講座への参加。 ⑤保育カウンセラー時、小学校特別支援教育コーディネーターに訪問依頼。連携して支援していく。	(15) ○	
		(16) ③子育て広場を行い、地域の子育て家庭の交流の場として開放する。	(16) ○	

	地域の教育・保育機能を強化します	(17)	(17)	
Ⅳ子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(18) ①近隣施設との交流の機会をもつ。 ③職場体験等の受け入れ。	(18) ○	グレートの保育実習生（3名）受け入れ。足羽中学校の職場講座に参加
		(19) ③ホームページを通じて園の活動を発信する。	(19) ○	
	子育て文化につながる活動を広げます	(20) ②地域の子育てサークルなどから申し出があった場合に、場所の提供を行う。	(20) ○	
		(21)	(21)	
Ⅴ安心して子どもを生み育てる支援づくりを進めます	子ども・子育て関連3法に基づくこれからの乳幼児の教育・保育について研究を進めます	(22) 園の行事等の取り組みの見直し、あり方を考える。	(22) △	
		(23) 令和7年度福井県保育研究大会の発表に向けての取り組み。	(23) ○	
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(24) ③アクションプログラムに基づいた活動計画と実施。	(24) △	

《園での取組み》 24 のアクションから、取り組む内容(番号)と具体的な取組みを記載する。

《達成度》 ◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △：不足する部分や問題があった。 ×：目標を達成することができなかった。

《備考》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。